

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2026

1

令和8年1月1日

No.746

道の駅はなわ イルミネーション

埴町 地域経済活性化事業

11月23日(日)から1月4日(日)まで(予定)の約1カ月間、道の駅はなわをイルミネーションが包み込み、訪れた多くの皆さんを楽しませています。

あけましておめでとうございます。
町民の皆さまにおかれましては、令和
8年の新春を健やかに迎えのこと
と、心からお慶び申し上げます。また、
日頃より町政への深いご理解と温かな
ご支援に、厚く御礼申し上げます。

昨年は、町制施行70周年という歴史
的な節目の年でありました。さらに12
月末には、かねてより建設を進めてま
いりました役場新庁舎が無事完成いた
しました。防災拠点としての強靱な機
能を備え、町民の皆さまが安心して集
い交流できるこの新庁舎は、まさに次
代への架け橋となるものです。

本年2月には、新庁舎の落成と町制
施行70周年を祝う記念式典を予定して
おります。今日までの先人の歩みに深
く感謝しつつ、皆さまとともに新たな
歴史の幕開けを迎えられますことを心
待ちにしております。

さて、国内情勢に目を向けますと、
国は経済再生や少子化対策に注力して
おります。一方、地方では物価やエネ
ルギー価格の高騰が続き、地域経済や
日々の暮らしに重くのしかかっており
ます。さらに、気候変動による災害リ
スクや国際情勢の不安定化など、先行
き不透明な課題も山積しております。

こうした中、町といたしましては、
国の施策を最大限に活用しつつ、町の

実情に即した対応を行い、各施策を鋭
意推進しております。

未来を担う子どもたちへの支援とし
て、「入学祝金」や成長に応じて支給す
る「定住促進子育て支援交付金」など、
途切れない経済的支援を継続してお
ります。

併せて、高齢者の皆さまが住み慣れ
た地域で安心して暮らせるよう、移動
手段の確保にも力を注ぎ、「外出支援タ
クシー助成」に加え、「デマンド交通実
証運行」の検証を進めており、地域公
共交通の最適化と利便性向上を図り、
「誰一人取り残さない」やさしいまちづ
くりの実現を目指しております。

また、町民生活の基盤となる町道北
野松岡線などの道路網整備や、LIN
Eなどを活用した迅速な情報発信にも
力を入れ、安全で快適な生活環境を整
えてまいります。

こうした施策を着実に進め、私の基
本理念である「次の世代へ埴町をつな
いでいく」、この思いを大切にしながら、
本年も新庁舎という新たな拠点を
中心に、職員共々一丸となって誠実な
町政運営に努めてまいります。

結びに、この新しい年が皆さまにと
りまして笑顔に満ちた幸多き一年とな
りますよう心より祈念し、新年のごあ
いさつといたします。

新年あけましておめでとうございま
す。町民の皆さま方におかれましては、
新年を希望に満ちた輝かしい気持ちで
お迎えのことと、心からお慶び申し上げ
ます。また、日頃より町政の発展と
議会運営に対し、深いご理解とご協力を
賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本町議会では、昨年の9月定
例会において、本町の議員定数と議員
報酬のあり方について考える特別委員
会を設置いたしました。

全国では無投票当選や定数割れな
ど、議員のなり手不足が問題となつて
おります。本町議会ではまだそのよう
な状況にはないと考えておりますが、
急激な人口減少が進む中、他人ごとで
はないと危機感を感じております。町
民の皆さまにとって議会や議員が
なすべき仕事を行うためには、定数や
報酬をどのように定めるべきなのか検
討をすべきと考えております。

地方では加速化する少子高齢化、人
口減少、諸物価の高騰、激甚・頻発化
する災害など、地域社会を取り巻く環
境は大変厳しい状況となっております。

これから多様な課題に対し、迅速
かつ柔軟に施策を展開していかなけれ
ばなりません。また、町の重要課題に
つきましても、丁寧な審議を重ね、必
要な施策を進めてまいります。

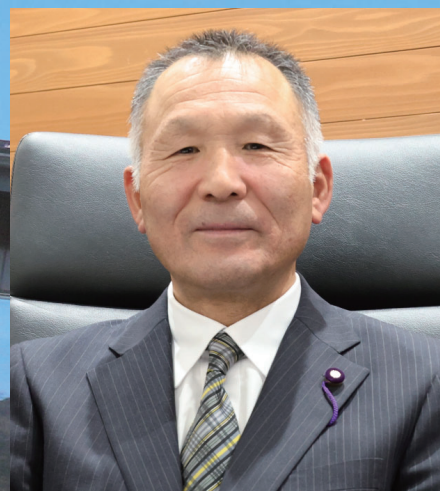
本年は議員任期4年の折り返しとな
る重要な節目の年であり、私ども一同
初心に立ち返り、よりいっそうの緊張
感をもって、埴町のさらなる発展のた
めに職責を果たしてまいります。議員
一丸となって真剣に議論を重ねなが
ら、町民の皆さまに信頼される議会と
なるよう努めてまいります。

議会では、町民の皆さまから多様な
ご意見をいただくため、毎年、議会報
告会を開催しております。皆さまから
いただきましたご意見を、今後の議会
活動やまちづくりに反映していきたい
と考えております。

引き続き町民の皆さまとともにある
議員、町民の皆さまに開かれた議会と
して、多様なお声とご意見に耳を傾け、
町政に反映するよう不断の研さんと議
会活動に努めてまいります。

そして、これからも二元代表制の一
翼を担う議事機関としての役割を果た
すとともに、町民の皆さまが安全で安
心して暮らせるまちづくりの実現に向
けて、最善の努力をしてまいります。

結びに、新しいこの一年が、町民の
皆さまにとりまして、平穏で健やかな
幸多き年となりますよう心よりお祈り
申し上げます。新年のごあいさつと
いたします。



議員任期折り返しの節目の年。
よりいっそうの緊張感をもって
職責を果たしてまいります

埴町議会議員

鈴木 孝則

すずき たかのり

SUZUKI Takanori



新庁舎とともに新たな時代へ。
町民の皆さまのために誠実な
町政運営に努めてまいります

埴町長

宮田 秀利

みやた ひでとし

MIYATA Hidetoshi

令和8年新春 年頭のごあいさつ



埴町民生・児童委員の皆さん(敬称略)

任期:令和7年12月1日~令和10年11月30日

氏名	担当地区
近藤 静江	埴1区・2区
芳賀 とし子	埴3区
富岡 洋子	埴4区
溝井 勝美	埴5区
下重 きく江	埴6区の一部
古橋 久美子	埴6区の一部
矢田部 紀美代	上渋井区
佐藤 美幸	堀越区・小高区
上妻 修一	西河内区
藤元 悦男	東河内1区・2区
佐藤 要一	水元区・八幡区
深谷 章	赤坂区・竹之内区
荒川 実	常世中野区
佐藤 能昭	板庭区・中塚区
藤田 正美	山形区・田野作区
菊地 美一	田代区
鈴木 和弘	大蔵区・大畑区
小峯 ふゆ子	那倉区
益子 正広	矢塚区・石堀子
八幡 正寿	片貝区
白石 祥力	折籠区
阿久津 ヨン子	湯岐区・木野反区
近藤 勇太郎	川上4区・前田区
藤田 和之	森之根区・川上3区
鈴木 洋子	川上1区・2区
菊地 幸一	上石井区1
石井 イミ子	上石井区2
戸井田 信子	稲沢区、台宿1区の一部
金澤 よし子	台宿1区の一部
玉木 智子	台宿2区、台宿1区の一部
増子 宏	伊香区
金澤 紀子	植田区
菊池 昭子	真名畑区
佐藤 隆則	主任児童委員

地域の社会福祉向上のために
民生・児童委員改選

12月1日(月)、埴農
村勤労福祉会館で、退
任民生・児童委員に対
する感謝状の贈呈なら
びに新任民生・児童委
員委嘱状伝達式が行わ
れました。

同日付で委嘱された
委員34名(うち主任児
童委員1名)に、宮田
秀利町長から委嘱状が
伝達されました。

また今回の改選によ
り、退任された皆さん
のうち、2期以上委員
を務められた17名の皆



委嘱状を受け取る近藤さん(右)

さんに、全国社会福祉
協議会退任慰労記念品
が、1期務められた7
名の皆さんに、町感謝
状が贈呈されました。

厚生労働大臣感謝状贈呈者

〈2期以上委員を務められた17名の皆さん〉 ()担当地区・敬称略

- | | |
|------------------|----------------------|
| ・藤田 礼子(植田区) | ・藤田 貞夫(東河内1区・2区) |
| ・芳賀 澄江(埴3区) | ・宮崎 健二(水元区・八幡区) |
| ・藤田 成美(埴6区の一部) | ・矢内 文明(常世中野区) |
| ・遠藤 勢子(主任児童委員) | ・金澤 正行(大蔵区・大畑区) |
| ・戸井田 まり子(埴1区・2区) | ・松本 倫子(上石井区2) |
| ・益子 よし子(埴4区) | ・矢吹 兼治(稲沢区、台宿1区の一部) |
| ・石川 澄子(埴5区) | ・多勢 麗子(台宿2区、台宿1区の一部) |
| ・深谷 春江(埴6区の一部) | ・鈴木 時子(真名畑区) |
| ・小松 優子(堀越区・小高区) | 〈※今後、贈呈される予定です〉 |

町感謝状贈呈者

〈1期委員を務められた7名の皆さん〉 ()担当地区・敬称略

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ・神永 睦子(主任児童委員) | ・北郷 充敏(森之根区・川上3区) |
| ・金澤 一郎(板庭区・中塚区) | ・戸井田 かづよ(伊香区) |
| ・星 優子(山形区・田野作区) | ・岸波 靖典(川上4区・前田区) |
| ・松本 京子(田代区) | |

道の駅はなわの敷地内に
設置されているモニュメント



奥久慈街道モニュメントが受賞

東白川郡の自転車利活用を進めている東白川サイ
クリング推進会議が、令和6年度に制作した、奥
久慈街道サイクリングルートモニュメントが、世
界で最も権威のある建築デザイン賞の一つ「Global
Architecture & Design Awards 2025」で準優
勝に選ばれました。

受賞は国内初の快挙

同賞の自転車関連モニュメントの受賞例はなく、準
優勝は初の快挙となります。また、主要な国際的建築
賞でも前例はなく、国内のサイクルモニュメントとし
ては初の国際的な建築デザイン賞の受賞となります。

モニュメントは、道の駅はなわ敷地内に設置されて
います。皆さんぜひご覧ください。

モニュメント概要

- | | |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ■名称 | 奥久慈街道サイクリングルートモニュメント |
| ■設計 | 岩成尚建築事務所 主宰・岩成尚 氏
世界の建築デザイナー100選に選出されたこ
ともある新進気鋭の若手建築家。
財団法人建築まちづくり協力研究所理事 |
| ■制作 | 株式会社建築鈴木(埴町) |



岩成尚建築事務所
主宰・岩成尚 氏

このたびの受賞を光栄に思います。「奥久慈街道サイ
クリングルートをより世界に知ってもらいたい」
というエントリーの時の希望がかない喜んでいま
す。このモニュメントはサイクリングロードだけ
ではなく、「木のまちはなわ」のシンボルになるこ
とを願って設計し、埴町役場の方々をはじめ皆
さまのご協力で実現しました。個人の賞ではあ
りますが、皆さまと一緒に頂いたものと思っ
ています。この小さなモニュメントが未長く愛
されることを祈っています。

マイナンバーカード・電子証明書の更新手続きについて

マイナンバーカードと電子証明書(マイナンバーカードに搭載)には、以下のとおり有効期限があります。

■問い合わせ先
町民課 住民係 ☎ 43-2114

①マイナンバーカード

発行日から10回目の誕生日まで
(※18歳未満の方は5回目の誕生日まで)

②電子証明書

発行日から5回目の誕生日まで

電子証明書の有効期限を迎えると、「健康保険証利用」「証明書コンビニ交付サービス」「e-Tax(税の電子申告)」などの各種サービスの利用ができなくなります。

本人確認書類としての使用はマイナンバーカードの有効期限を迎えるまで可能です。

マイナンバーカード(①)、電子証明書(②)の有効期限は、ご自身のカードの右記の箇所に記載の日付をご確認ください。



【有効期限通知書について】
マイナンバーカードや電子証明書の有効期限の2〜3カ月前に、「マイナンバーカード・電子証明書有効期限通知書 在中」と記載された封筒(青色)が、J-LIS(地方公共団体情報システム機構)から「転送不要」で郵送されます。
転送サービスを利用されている場合は有効期限更新の案内が届きませんが、その場合でも更新手続きをすることが可能です。いずれも有効期限まで3カ月未満になった日から手続きが可能です。

有効期限通知書(イメージ)

【有効期限を迎えたら…】

①マイナンバーカードの場合

有効期限通知書に紙の申請書と返信用封筒が同封されて郵送されます。申請方法は以下の3点あります。

1. 有効期限通知書を持参し、役場町民課で申請する。
2. 申請書に記載のQRコードを読み取り、スマートフォンから申請する。
3. 申請書に必要事項を記入、証明写真を貼り、返信用封筒を利用して郵送する。

※受け取りの際は、役場へ来庁する必要があります。申請後1カ月以内に受け取り案内(ハガキ)が転送不要で郵送されます。また、受け取りの際に新しいマイナンバーカードへ暗証番号(前回と同じ番号も可)を設定します。

②電子証明書の場合

電子証明書の更新手続きは役場町民課で行いますので、来庁の際は以下の3点をお持ちください。

1. マイナンバーカード
2. 有効期限通知書
3. 暗証番号記載票

マイナンバーカード交付の際に設定した暗証番号(大文字の英字と数字を組み合わせた6桁以上16桁の暗証番号と数字4桁の暗証番号)が必要です。

※代理人が更新手続きをする場合

有効期限通知に同封されている照会書兼回答書に申請者本人が必要事項を記入し、封入・封かんのうえ、代理人に渡してください。



スポーツ大会出場激励金交付

11月26日(水)、役場庁舎中会議室で、第6回「東松島市長杯」CBS少年軟式野球「6年生東北大会2025」に出場の、県南STA所属 笹原小学校6年・羽田蒼之介さん(板庭)と同じく塙小学校6年・小堀 蓮さん(上渋井)に、健闘を祈って激励金が交付されました。

お2人のご活躍を期待しています。



激励金を受け取った小堀さん(左)と羽田さん(右)

受験生の皆さんを応援しています



3年生62名一人につきお米1kgが贈呈されました(一番右・菊池教夫代表理事組合長)

12月17日(水)、塙中学校校長室で、東西しらかわ農業協同組合から同校3年生の生徒たちに、「合格祈願米」(コシヒカリ)が贈呈されました。

同組合では、平成21年から高校合格祈願米贈呈事業を行っており、ブランド米である「みりよく満点米」にちなみ、「満点」で志望校に合格できるよう、願いが込められています。

1月から「林野火災注意報・警報」の運用が始まります

「火の使用の制限」項目

- 1 山林、原野などにおいて火入れをしないこと
- 2 煙火を消費しないこと
- 3 屋外に置いて火遊びまたはたき火をしないこと
- 4 屋外においては、引火性または爆発性の物品その他の可燃物の付近で喫煙をしないこと
- 5 山林、原野などの場所において喫煙をしないこと
- 6 残火(たばこの吸殻を含む)、取灰または火粉を始末すること

林野火災注意報・警報発令時

「火の使用の制限」に従わなかった場合について

■林野火災注意報の場合

林野火災警報発令の前段階に位置づけられ、罰則を伴わない努力義務を課します。

■林野火災警報の場合

「火の使用の制限」に違反した者に対して30万円以下の罰金または拘留に処することが消防法で定められています。(消防法第44条)

林野火災注意報・警報が発令された場合、火災予防条例第29条の規定により、左記のとおり「火の使用の制限」がかかります。
火入れ許可を受けようとする方は、火入れを行おうとする期間の開始日の10日前までに、火入許可申請書を農林推進課まで提出してください。
■問い合わせ先
農林推進課 林政係 ☎(43)2118

皆さん、ルールを
しっかり守って、
火の用心を
お願いします！



オンラインカジノを利用した賭博は犯罪です！

こども家庭庁成育局安全対策課

昨今、インターネット上で行われる賭博の蔓延が社会的な問題となっており、青少年が関与する事案も発生しています。

オンラインカジノ、バカラ、スロット、スポーツベッティングなど、その名称や内容にかかわらず、日本国内からインターネットに接続して賭博を行うことは犯罪です。

なお、フィルタリングの利用により、これらへのサイトへの接続を防止することが可能です。

■問い合わせ先

こども家庭庁成育局
安全対策課 企画係
☎ 03-6858-0152



お悔やみ申し上げます

11月16日から12月15日までの届け出

亡くられた方	年齢	住所
鈴木セツ子さん	87歳	東河内
小室 春義さん	76歳	折 笹
藤田 一さん	88歳	田 代
佐川 達夫さん	98歳	伊 香
小峰 清守さん	76歳	上石井
近藤 正夫さん	89歳	上 洩井
菊池 正彦さん	73歳	板 庭
大瀧 伸一さん	75歳	常世北野
斉藤ヒサコさん	92歳	台 宿
松山 裕彦さん	92歳	材木町
金澤アサノさん	101歳	植 田

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。

精神障がいがある方のご家族の懇談会開催

NPO 法人ウッドピアはなわ

精神障がいはいは見た目では分かりにくく、本人はもちろんのことご家族の方もお困りのことが多いようです。そんなご家族の抱えている悩みを少しでも軽くできるよう、懇談会を開催します。この機会にぜひお越しください。

■日時

2月14日(土)
午前10時30分～午後12時

■場所

白河市表郷公民館研修室

■参加対象者

精神障がい当事者のご家族など

■参加費

無料

■申し込み方法

電話、FAX、メールにて申し込みください。

■問い合わせ先

つばさ会県南事務局
NPO法人ウッドピアはなわ
☎ 43-2160(FAX同じ)
✉ npowoodpiahanawa@lilac.plala.or.jp



「ふれあいの場」創出事業 おとなのMINAMI友活

「ふれあいの場」 創出事業実行委員会

フラワーアレンジメント作りや食事を一緒に楽しみながら、自然と笑顔になれる友人、ワクワクを分かち合える仲間と会いましょう。

詳しくは、「ふれあいの場」創出事業実行委員会のホームページをご覧ください。

■日時

1月25日(日)
午前10時30分～午後1時30分

■会場

シン鹿島

■対象

45～59歳の独身男女
■参加費 1人2千円(女性は2名以上同時に申し込むと500円割り引き(1,500円))

■定員

男女各10名(抽選)

■申し込み期限

1月9日(金) 午後3時

■申し込み方法

申し込みフォームからお願いします。



■申し込みおよび問い合わせ先

株式会社 鈴屋
☎ 080-5927-7139
✉ info@nasu-gokon.com

確定申告のお知らせ

白河税務署

■確定申告はご自宅からスマホとマイナンバーカードで！

スマホ(スマートフォン)とマイナンバーカードをご自宅から使用して国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から申告書の作成・送信ができます。



確定申告書等
作成コーナー

■申告書作成会場のお知らせ

申告書作成会場では、ご自身のスマホとマイナンバーカードを使用して、ご自身で申告書などを作成できます。

また、マイナンバーカード(暗証番号:数字4桁、英数字6～16文字)を忘れずにお持ちください。なお、相談を希望される方は、LINEによる事前予約をお願いします。



国税庁 LINE

■開設場所

白河市産業プラザ人材育成センター
2階講堂(白河市中田140)

■開設期間

2月16日(月)～3月16日(月)
※土・日・祝日を除きます。

■開設時間

午前9時～午後4時

■その他

提出のみの方は、郵送または白河税務署(本庁舎)に提出をお願いします。

■問い合わせ先

白河税務署
☎ 0248-22-7111(代表)
※音声案内で「2」番を選択してください。



国民年金基金制度のご案内

全国国民年金基金 東北支部

国民年金基金は、自営業の方やその家族、学生などの国民年金第1号被保険者の皆さんがゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。

■加入できる方

国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で国民年金に任意加入している方

■5つのメリット

①税制優遇

掛金は全額が所得から控除できるので、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金も公的年金等控除の対象になります。

②生涯受け取れる「終身年金」

65歳から生涯受け取ることができる終身年金が基本ですので、長い老後の生活に備えることができます。

③掛金額も一定

加入時に確定した年金額と掛金額は変わりません。

④自由なプラン設計

ライフプランに合わせて年金額や受取期間を設計できます。

⑤掛け捨てにならない

万が一早期にお亡くなりになった場合、ご家族に遺族一時金が支払われます。

■問い合わせ先

全国国民年金基金 東北支部
☎ 0120-65-4192
https://www.zenkoku-kikin.or.jp

全国国民年金基金 検索



全国国民年金基金
ホームページ



情くらし 報の

◆埴町役場の電話番号(代表)

TEL 0247-43-2111

FAX 0247-43-2116

◆町のホームページアドレス

<https://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

◆町のメールアドレス

soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
(高齢者支援係)	43-2227
地域包括支援センター	43-2224
農林推進課	43-2118
まち振興課	43-2112
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
あぶくま高原美術館	42-2510
図書館	43-0808
学校給食センター	43-0188
はなわこども園	57-8700
笹原幼稚園	43-0601
東白衛生組合	43-0378

入札情報



県内企業 求人情報





焼き芋おいしいね！



おかわりもう一本！

焼き芋から湯気がでるほど熱々

自分たちで育てたサツマイモで焼き芋会

12月4日(木)、はなわこども園で焼き芋会が行われ、保育部の園児たちが、焼き芋を味わいました。この焼き芋は、園児たちが5月に苗を植え、10月に収穫したサツマイモです。焼きたてのサツマイモは、熱々でしっとりとしていて、焼き上がるのを心待ちにしていた園児たちは「おいしい！」と、笑顔で焼き芋をおいしく食べ、おかわりをしていました。

みんなでおいしく味わいました

12月2日(火)、笹原小学校で、サツマイモの収穫祭が行われました。ひまわり学級と1・2年生の児童たちが、笹原幼稚園の園児3人を招待し、交流を深めました。児童たちが園児たちに、サツマイモの育て方やクイズ、リースの作り方の発表を行いました。その後、児童たちが手作りしたサツマイモの茶巾絞りと、できたてのプリンケーキをみんなでおいしく味わいました。



茶巾絞りおいしいね

園児たちに発表



みんなでおいしく味わいました

井坂和吉さん「藍綬褒章」受章

11月27日(木)、役場庁舎応接室で、令和7年秋の褒章「藍綬褒章」受章報告会が行われました。消防団副団長の井坂和吉さん(代官町)が、藤田芳雄団長とともに宮田秀利町長に受章を報告しました。井坂さんは「栄えある章をいただきました。今まで約40年活動してきて、宮田町長をはじめ携わった全ての皆さんの支えがあったからこそ受章することができました。これからも職務にまい進していきたい」と、感謝を述べました。井坂さんは、昭和62年4月1日に入団し、現在2期目の副団長を務めています。



受章報告をした井坂さん(中央)
左は宮田町長、右は藤田団長

「田んぼの学校」収穫祭

11月26日(水)、埴小学校で、5年生の児童たちが、田植えから収穫、脱穀までお世話になった「台宿水と資源を守る会」の皆さんをお迎えして収穫祭を行いました。新米と備蓄米を食べ比べし、新米は備蓄米に比べて香りがよく、歯ごたえがあって味が濃いという特徴を確認しました。その後、お世話になった皆さんに児童たちがリコーダー演奏の発表を行い、新米をプレゼントしました。



みんなで作ったお米をプレゼントしました



班ごとにどちらが新米か備蓄米かを話し合いました

第2分団第5班消防屯所引渡式



引き渡された車庫(左)
と屯所(右)

11月27日(木)、消防団第2分団第5班消防屯所の引渡式が現地で行われました。鍵が宮田秀利町長から藤田芳雄団長、上妻慎弥分団長、班長へと順次引き渡された後、宮田町長と藤田団長があいさつ、上妻分団長が謝辞を述べました。新しい屯所と車庫は移動可能で、屯所にはエアコンとトイレが設置されています。

第2分団第4班 小型動力ポンプ付 軽積載車引渡式



引き渡された小型動力ポンプ付軽積載車

12月9日(火)、消防団第2分団第4班小型動力ポンプ付軽積載車の引渡式が、役場駐車場で行われました。鍵が宮田秀利町長から藤田芳雄団長、生方龍也副分団長、班長へと順次引き渡された後、宮田町長と藤田団長があいさつ、生方副分団長が謝辞を述べました。式終了後、久慈川河川敷で、車両・機械器具講習が行われました。



塙放課後児童クラブの活動 〈火災避難訓練を実施しました!〉



12月5日(金)、塙放課後児童クラブで、河川敷より火災が発生したことを想定した避難訓練を実施し、利用児童および支援員など51名が参加しました。

教室や園庭で活動中の児童たちが、支援員の掛け声や警報音で火災を知り、園庭の安全な場所へ避難する訓練を行いました。

訓練後は、宮本秀之棚倉消防署塙分署長の講評と同署員の方の協力のもと、学校教育課長、児童支援員5名、はなまるはうすスタッフ1名が消火器の使い方の指導を受けました。

訓練を通して、火災発生時の伝達方法や避難の仕方、正しい消火器の使い方を学ぶことができ、大変有益な訓練となりました。



皆さまのご寄付
に感謝しながら
運営を継続して
いきます

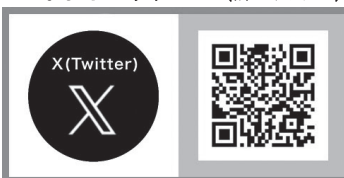


塙町子ども第三の居場所「はなまるはうす」で、子どもたちの活動を応援しようと、塙ライオンズクラブ様からお米30kgの寄付をいただき、子どもたちみんなで「おにぎり作り」を行い、思い思いの形に挑戦し、楽しく、おいしくいただきました。また日頃から、地域の皆さまには、新鮮な野菜やパンなど多くの寄付をいただいております。利用する子どもたちの夕食やおやつとして提供しています。今後も皆さまのご支援に感謝しながら、はなまるはうすの運営を継続していきます。

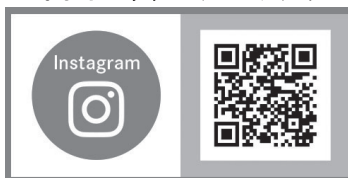
寄付の御礼や日々の活動の様子は、SNSをご覧ください。



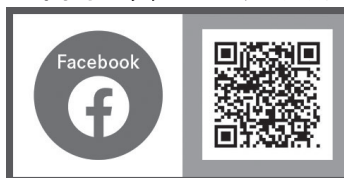
はなまるはうす X(旧ツイッター)



はなまるはうす インスタグラム



はなまるはうす フェイスブック



こんにちは赤ちゃん

11月16日から12月15日までの届け出

出生児名 父・母 月/日 住所
倉又 文果 太 香里 11/24 代官町



福島県最低賃金が 1月1日から変わりました

時間額 **1,033**円

賃金の改定に対応して引き上げを行う場合には、「賃上げ」支援助成金などの各種施策をご利用ください。

■問い合わせ先

福島労働局雇用環境・均等室 ☎024-536-2777

福島労働局職業対策課 ☎024-529-5409

ARAKAWA TOMOYUKI



あらかわ ともゆき
荒川 知之さん(常世中野)

職 業 学習塾講師
趣 味 読書
好きな言葉 温故知新
好きな食べ物 ラーメン、餃子
好きなもの 大河ドラマ

随想リレー

お待ちかね!
あなたの出番です。

「自助」から「共助」へ

大学卒業後、オーストラリアで英語を勉強し、生まれた塙町に戻って10年以上経ちました。今は留学の経験を生かして学習塾の講師をしております。

塾で英語の授業を教えている途中、ふと脳裏に浮かんだことがあります。それはイギリスの思想家、サミュエル・スマイルズの著書「自助論」の冒頭にある「天は自ら助くる者を助く」という格言です。確かに「独立自尊」、「自力が大切」という言葉はよく聞こえるかもしれませんが、しかし、昨今の社会では、安易にそう考えられないと思います。

例を挙げればきりがありませんが、具体的に、塙町内の問題の一つとして、少子高齢化が挙げられるでしょう。私が小学生の時、人口は1万人以上いました。しかし、今は7656人(2025年11月1日現在)と減少しています。人口減少の結果により、自助では対応しきれない状況がこれから起こるのではないのでしょうか。換言すれば、「自助」から「共助」への転換を

求められている時代だと思っています。少し抽象的な表現として「共助」という概念を表しましたが、具体的には、地域社会のつながりをより大切にすることです。体験談として、私は2年前から、地域の活動に積極的に参加し始めました。

活動を通して地域の皆さんとの関わりが増えることによって、絆を深めることができると思っています。まだまだ、地域における事業および行事の内容など、分からないことがたくさんあり、先輩方にご指導されることが多いですが、その度、勉強させていただいております。(いつもご指導いただきありがとうございます)

将来は先輩方をしっかり支えられるようにいき、地域そして塙町に貢献していきたいと思っておりますので、よろしく願います。

次回は古市貫一郎さん(桜木町)です。



● 休日の当番医

1月1日(木祝)	あらまちクリニック ☎ 33-8018	1月11日(日)	大木医院 ☎ 33-2424
1月2日(金)	つちやクリニック ☎ 43-2250	1月12日(月祝)	深谷クリニック ☎ 33-3223
1月3日(土)	東館診療所 ☎ 46-2312	1月18日(日)	車田病院 ☎ 43-1019
1月4日(日)	和田医院 ☎ 33-2012	1月25日(日)	おひら整形外科クリニック ☎ 33-9468

● 町の人口 7,633人(12月1日現在)

男性3,800人(-14名) 世帯数3,293(-8)
女性3,833人(-9名) ※()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

● 今月の納税など

国民健康保険税 7期
後期高齢者医療保険料 6期
上下水道料金 1月分
納期限 2月2日(月)
※口座振替日は1月26日(月)です。

● 塙町のSNS



塙町フェイスブック



塙町 X
(旧ツイッター)



塙町インスタグラム



塙町ホームページ



塙町LINE

編集後記

■ あけましておめでとうござい
ます。気が付けば昨年があっという
間に過ぎ、また新しい一年が始ま
りました。昨年も多くの皆さまの
顔を見ることができ、その一枚一
枚が紙面作りを支えてくれました。
写真を通して町の温かさをいま
ぎわいが伝わればいいなと思いま
す。午年の今年は、馬のように飛
躍し、成長できるような年にした
いと思っております。令和8年も
いっしょに頑張ります。今年も
どうぞよろしくお願いいたします。
今回もはなわこども園の発表会に
取材に行きました。園児たちが一
生懸命演じている姿はとってもほ
笑ましく、こちらまで温かい気持
ちになります。カメラ越しに見守
りながら撮影をしているのを
忘れてしまいました。瞬間の姿を
姿を間近で見られるのは広報の仕
事の特権だと感じています。貴重
な時間を共有していただきありが
とうございました。(夏)